# 私のカルテ



受診時には必ずお持ちください

お名前:

病院名:

©NARA pref

奈 良 県

# 奈良県大腸がん連携パス (術後補助療法なし)

# 【目次】

*	私の情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
*	はじめに 連携パスについて・・・・	3
*	手術の記録・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
*	退院後の日常生活について・・・・	5
*	退院後の食生活について・・・・・	7
*	大腸がん連携パス・・・・・・・	9
*	決定した連携医療機関の一覧・・・	19
*	病院の相談窓口・・・・・・・・・	20
*	この連携パスの説明、同意書・・・	21
*	連絡メモ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
*	薬剤貼付用紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
*	検査貼付用紙・・・・・・・・・	29

# 私の情報

名前								
生年月日	西暦	年	月	В	血液	型	型 Rh(	)
住所				·				
電話								
緊急時 連絡先 (1)	連絡する電話番号		前			(本)	人との関係	)
緊急時 連絡先 (2)	連絡する電話番号		前			(本)	人との関係	)
かかった 病気	ア心肝腎胃高糖そいのののの圧病他	· ラララララ ラララララララララララララララララララララララララララ ララララ ララティ ラー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	□ な	ししししししししししししししししししししししししししししししししし				
かかって いる 医療者	かかりつ専門医師がん支援訪問看護調剤薬局での他			病院 病院 -ション	名前 名前 名前 名前 名前		ති ති ති ති	

※あなたの大切な情報です。患者様ご本人がご記入ください。

# 【はじめに ~連携パスについて~】

連携パスとは、地域のかかりつけ医と当病院の医師が、 あなたの治療経過を共有できる「治療計画表」のことです。 「連携パス」を活用し、双方の医師が協力して、あなたの 治療を行います。

大腸がんの手術を受けられた方は術後5年間、定期検査を受ける必要があります。また、比較的早期に発見された患者さんは、一般的に術後の抗がん剤治療を行う必要はないとされていますが、再発の危険性はゼロではなく、そのためにも定期的な検査が必要です。

病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が行い、専門的な治療や定期的な検査は当病院が行いますので、何か心配事がある場合には、まずかかりつけ医にご相談ください。必要に応じて当病院を受診していただきます。また、緊急を要する場合で休日や夜間等かかりつけ医を受診できない場合は当病院までご連絡ください。

この「連携パス」を活用することで、当病院と地域のかかりつけ医とが協力し、患者さんの視点に立った安心で質の高い医療を提供する体制を構築することを目指しています。

病院 電話

(代表)

	手	術	5	録	
手術日	平成	ź	<b></b>	月	В
アプローチ	С	〕開腹		□腹	腔鏡
術式	□ 回盲部 □ 横行紀 □ S状紀 □ 低位前 □ ハルト	5腸切除 5腸切除 5方切除		右半結腸は 左半結腸は 前方切除 腹会陰式 での他(	<b>辺除</b>
郭清	DC	) · D1	• D2	· D3	
術後合併症	ロなし	ロあり	) (		)
切除範囲 と再建					
進行度	深達度: M Nロ(リン H口 P口 M口 Stage: O	パ節転移	<b>個数</b>		)

## 【退院後の日常生活について】

# ★ 手術後におこりやすい症状について

大腸を切除したために栄養吸収や食事摂取量の低下、それらに伴う体重減少などのトラブルはほとんどありません。しかし排便習慣は術前と変わってしまいます。術後1~2ヶ月間はやや軟便の状態となることが多いですが、その後便秘気味になる場合もあります。

一方直腸を切除した場合には、便をためる能力と便を押し出す能力が低下するため、1回の便量が減少し、排便の回数が増加したり、1回で全てできらず、残便感があるなどの排便機能障害をきたします。骨盤神経の近くの手術では、尿意を感じることが鈍くなったり、いきんでも尿が出にくくなることもありますが、多くは次第に軽快します。

また、小腸や大腸の癒着(ゆちゃく)により、内容物の通過不良が生じ、腹部の張りを感じたり、吐き気や嘔吐を伴い排便が止まる腸閉塞(ちょうへいそく)となる場合があります。多くの場合には、絶食していると自然に治るのですが、ときには癒着(ゆちゃく)を剥がしたり、ねじれを治す手術が必要なことがあります。痛みが強い場合は必ず医師の診察を受けてください。

これらの症状は、多くの場合食事療法や下剤や消化薬でコントロールすることができ、術後一定の期間がすぎると生じにくくなります。

## ★ 日常生活について

- 1)運動:体力回復や筋力低下の防止のために適度な運動が勧められます。散歩程度の軽い運動を日課に取り入れましょう。趣味で行っているスポーツは継続可能か医師と相談してください。
- 2) 睡眠と休息: 睡眠は十分にとり、疲労を翌日に持ち越 さないようにしましょう。からだに無理なことはかえって ストレスとなるため、休みながら行動しましょう。
- 3)入浴:入浴はからだを清潔にし、精神をリラックスさせてくれます。創に水が入ることを心配される方も多いですが、そのようなことはありません。むしろ創周辺の皮膚を清潔に保つことが、感染のリスクを減少させてくれます。
- 4) 嗜好品(タバコ、お酒):タバコはお腹の血液の流れを悪くし、胃腸の運動を抑えますので、禁煙を継続しましょう。飲酒については医師に相談してください。
- 5) 旅行:退院後1~2カ月すれば無理のない程度なら良いでしょう。必ず、医師に相談してください。

## ★ 社会復帰に向けて

社会復帰が可能となる時期は、年齢や体力、社会的状況、 仕事内容、手術術式などにより異なります。退院後の仕事 内容が主にデスクワークであれば術後1ヶ月程度で、腹筋 をよく使う運動や仕事であれば術後2~3ヶ月くらいを目 処に社会復帰が可能と考えます。

# 【退院後の食生活について】

## ★ 食生活での注意

原則的には、食事の種類に制限はありません。つまり、何を食べてもかまいませんが、食物繊維が多く含まれているものや消化しにくいものは、腸閉塞の原因となることがありますので、術後3ヶ月は控えたほうがよいでしょう。

最も基本的なことは、ゆっくりと、よくかんで食べることです。下記のことに留意して、規則正しくバランスの良い食事を心がけましょう。

## ★ 注意した方がよいおなかの症状について

まず日頃から自分の排便状態を把握しておきましょう。便 秘に対しては、水分や食物繊維を多くとるようにし、生活の リズムを整え、適度な運動を行い、規則正しい食事と排便の 習慣をつけましょう。食事・生活習慣に注意しても便秘が続 く場合、下剤が必要となりますので、担当医に相談しましょ う。

下痢の場合は、消化の良い食品をとり、水分を制限せず、 逆に補うようにしましょう。食事を少量にして回数を増やす ことで、消化管の負担が軽くなり、下痢が改善することがあ るので試してみてください。

直腸手術後の頻便は半年くらいで1日5回前後に落ち着く 場合が多いのですが、個人差があります。日常生活に支障を きたすようであれば、担当医に相談してください。

おなかが張って痛くなり、吐き気や嘔吐を伴い排ガス、排便がない場合は腸閉塞が疑われます。担当医にすぐ相談しましょう。

# 【退院後もこれだけは忘れずに!】

## ★ 定期的な診察や検査に行きましょう

連携パスの診療計画に従って、定期的な診察や検査を受けに 行きましょう。大腸がんの術後は通常5年間、定期的な診察や 検査を行う必要があります。

診察や検査の間隔は、病状によって異なりますから、 医師の指示通り、決められた日に診察や検査を受けるようにしてください。なお、定期検査は大腸がんを対象としているものです。 他の病気全てがわかるものではありません。かかりつけ医に診ていただくか、地域の健康診断などをご自分で必ず受けてください。

## ★ 指示された薬は忘れずに服用しましょう

病院で処方された薬は、消化薬や化学療法剤で、手術後の状態を安定させるためや手術の治療効果を高めるために必要なものです。薬を服用するように医師から指示された場合には、指示された通りに忘れずに正しく服用しましょう。薬を飲んで副作用や気になることがあれば、医師または看護師にご相談ください。

## ★ 悩んでいるのはあなただけではありません

あなたが安心して治療や検査を続けていくためには、家族とともに医師や看護師とのコミュニケーションをよくし、一緒にこの病気と向きあう気持ちが大切です。

まだまだ不安や悩みがあると思いますが、あなたと同じ 経験をされた患者さんはたくさんいらっしゃいます。そして、その多くの方が、病気を克服し、充実した人生を送っていることを忘れないでください。何かお尋ねになりたい時は、お気軽に相談室までお越し下さい。

# 大腸がん術後連携パス (術後 ~ 1年)

	術後	1カ月		3カ月	
	施設	病院		診療所	
	受診日	1		1	
診察·検査	診察	0		0	
→ <b>/_</b> ^ * U	血液検査(腫瘍マーカー)	0		0	
スケジュール	画像検査			(腹エコー・胸ン	(p)
指導	生活指導	0		0	
	腸閉塞症状	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	排便異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
診察	腹部理学所見異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	直腸指診	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	貧血	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	肝機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腎機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
検査	腫瘍マーカー異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	画像検査異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他の異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	体重		kg		kg
	腹痛	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腹部膨満	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	便秘	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
力兴之北	下痢	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
自覚症状	血便	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	肛門部痛	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	倦怠感	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
±n. <del>18.</del>	消化剤等	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
投薬	その他	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)

6カ月	6カ月 9カ月			1年		
病院		診療所		病院		
1		1		1		
0		0		0		
0		0		0		
СТ		(腹エコー・胸Xŗ	o )	大腸内視鏡•0	СТ	
0		0		0		
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
	kg		kg		kg	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)	
□なし□あり(	)	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)	

メモ

# 大腸がん術後連携パス (術後 1年~ 2年)

	術後			1年6カ月	
	施設			病院	
	受診日	1		1	
診察∙検査	診察	0		0	
_ / ^ ^ .	血液検査(腫瘍マーカー)	0		0	
スケジュール	画像検査	(腹エコー・胸Xp)		СТ	
指導	生活指導	0		0	
	腸閉塞症状	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	排便異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
診察	腹部理学所見異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	直腸指診	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	貧血	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	肝機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腎機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
検査	腫瘍マーカー異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	画像検査異常	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	その他の異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	体重	kg			kg
	腹痛	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腹部膨満	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	便秘	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
<b>卢兴</b> .	下痢	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
自覚症状	血便	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	肛門部痛	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	倦怠感	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
±п. <del>:Ш.</del>	消化剤等	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
投薬	その他	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)

1年9カ月		2年	
診療所		病院	
/		/	
0		0	
0		0	
(腹エコー・胸Xp)		大腸内視鏡•C	Т
0		0	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	口なし口あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
kg			kg
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)

メモ		:
		į
		į
		į
		:
		:
		į
		!
		į
		!
		į

# 大腸がん術後連携パス (術後 2年~ 3年)

	術後	2年3カ月		2年6カ月	]
	施設	診療所		病院	
	受診日	1		1	
診察∙検査	診察	0		0	
_ / ^	血液検査(腫瘍マーカー)	0		0	
スケジュール	画像検査	(腹エコー・胸Xp)		СТ	
指導	生活指導	0		0	
	腸閉塞症状	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	排便異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
診察	腹部理学所見異常	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	直腸指診	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	貧血	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	肝機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腎機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
検査	腫瘍マーカー異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	画像検査異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他の異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	体重	kg			kg
	腹痛	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腹部膨満	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	便秘	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
<b>卢普</b> .	下痢	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
自覚症状	血便	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	肛門部痛	□なし□あり(	)	口なし口あり(	)
	倦怠感	□なし□あり(	)	口なし口あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
±п. <del>:Ш.</del>	消化剤等	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
投薬	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)

2年9カ月		3年	
診療所		病院	
/		/	
0		0	
0		0	
(腹エコー・胸Xp)		大腸内視鏡•C <sup>-</sup>	Γ
0		0	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
kg			kg
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)

メモ		! !
		: 
		: 
		İ
		:
		İ
		: 
		<u>.</u>
		<u> </u>
		!

# 大腸がん術後連携パス (術後 3年 ~ 4年)

	術後	3年3カ月		3年6カ月	I
	施設	診療所		病院	
	受診日	1		1	
診察∙検査	診察	0		0	
- / >>	血液検査(腫瘍マーカー)	0		0	
スケジュール	画像検査			СТ	
指導	生活指導	0		0	
	腸閉塞症状	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	排便異常	口なし口あり(	)	口なし口あり(	)
診察	腹部理学所見異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	直腸指診	口なし口あり(	)	口なし口あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	貧血	□なし□あり(	)	□なし□あり <sup>(</sup>	)
	肝機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腎機能異常	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
検査 	腫瘍マーカー異常	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	画像検査異常	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	その他の異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	体重	kį	g		kg
	腹痛	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	腹部膨満	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	便秘	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
<b>卢</b>	下痢	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
自覚症状	血便	□なし□あり(	)	口なし口あり(	)
	肛門部痛	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	倦怠感	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
4n. <del>18.</del>	消化剤等	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
投薬	その他	□なし□あり(	)	口なし口あり(	)

3年9カ月		4年	
診療所		病院	
1		1	
0		0	
0		0	
		大腸内視鏡•C	Т
0		0	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
ロなし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
k	κg		kg
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	口なし口あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)

メモ	i
	į
	!
	:
	į
	į
	!
	i
	į
  - 	;
	į
	!
	! ;
	i
	į
	ļ

# 大腸がん術後連携パス (術後 4年 ~ 5年)

	術後	4年3カ月		4年6カ月	
	施設	診療所		病院	
	受診日	1		1	
診察∙検査	診察	0		0	
スケジュール	血液検査(腫瘍マーカー)	0		0	
スクシュール	画像検査			СТ	
指導	生活指導	0		0	
	腸閉塞症状	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	排便異常	□なし□あり(	)	口なし口あり(	)
診察	腹部理学所見異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	直腸指診	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	貧血	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	肝機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	腎機能異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
検査	腫瘍マーカー異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	画像検査異常	□なし□あり(	)	口なし口あり(	)
	その他の異常	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	体重		kg		kg
	腹痛	口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
	腹部膨満	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	便秘	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
力光点化	下痢	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
自覚症状	血便	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	肛門部痛	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	倦怠感	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	その他	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
<b>4</b> Д. <del>182.</del>	消化剤等	□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
投薬	その他	ロなし口あり(	)	□なし□あり(	)

4年9カ月		5年	
診療所		病院	
/		1	
0		0	
0		0	
		大腸内視鏡•C	т
0		0	
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
	kg		kg
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
□なし□あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)
口なし口あり(	)	□なし□あり(	)

メモ		i
  - 		i
  - 		i
		i
<u> </u>		i
		i
		i
		į
		į
		ļ
		!
		!
		!
		- !
		:
  - 		-
		i
  - 		i
  - 		i
I I		

#### 決定した連携医療機関の一覧

(病院、診療所、調剤薬局、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所等)

紹介病院	
平日連絡先	<b>~</b>
夜間・休日連絡先	<b>&amp;</b>
担当医	
担当看護師	
担当薬剤師	
連携室担当者	
担当業務	連携パスに記載
連携病院	

連携調整担当者	
平日連絡先	<b>T</b>
夜間・休日連絡先	<b>&amp;</b>

連携病院	
平日連絡先	<b>~</b>
夜間・休日連絡先	<b>5</b>
担当医	
担当看護師	
連携室担当者	
担当業務	連携パスに記載

連携医院	
平日連絡先	<b>5</b>
夜間・休日連絡先	<b>5</b>
担当医	
担当業務	連携パスに記載

訪問看護ステーション	
平日連絡先	<b>5</b>
夜間・休日連絡先	<b>7</b>
担当者	
担当業務	

介護支援事業所等	
平日連絡先	
夜間・休日連絡先	<b>5</b>
担当者	
担当業務	

- 調剤薬局平日連絡先夜間・休日連絡先担当者担当業務
- ・何か不安や異常を感じたら、まず電 話で相談してください。
- ・もし、夜間・休日に連絡がつかない 時は、申し訳ありませんが、この私 のカルテを持って救急病院を受診し てください。

## 当院の各部署・担当のご案内

#### 【 医療相談窓口 】

患者さんが病院に対する安心感と信頼感を持って療養に専念していただけるように医療相談窓口では主に治療制度や費用などに関する相談をお受けしています。また、がん診療連携拠点病院として、がんに関する相談は相談支援センター(下記)でお受けしております。

窓口開設時間: 曜日~ 曜日の午前 時~午後 時

(休日と年末年始を除く)

雷話番号: — — —

#### 【相談支援センター】

患者支援担当は当院に入院・通院されている患者さん・家族の方が安心して暖かな医療・看護が受けられるよう、看護師など院内のスタッフとの連携はもとより、地域の医療・保健・福祉などの各機関と協働・連携をとりながら、より満足度の高い療養生活と充実した日々を送っていただけるように支援を行っています。

#### 【 地域医療連携室 】

地域医療連携室では、地域医療機関との医療連携を進め、患者さんに安心して受診していただくため、地域医療機関の先生方と当院医師とのスムーズな連絡・連携の窓口としての役割を果たしています。

#### 【医療心理相談】

がんの告知後や手術前後の心理的な不安を抱える患者さん・家族に対して心理的援助を行います。医療心理相談を希望される方は相談支援センターへお申し出ください。

#### 【定期受診や検査予約の変更】

診療予約の変更は担当科外来で承ります。担当科外来受付へ電話にてご連絡ください。

検査予約を変更される場合、腹部エコーは\_\_\_\_\_へ、腹部CT(もしくはMRI)は\_\_\_\_\_へそれぞれご連絡ください。

#### 【夜間・休日などの対応】

緊急を要する場合で、休日や夜間等かかりつけ医を受診できないときは、 下記までご連絡ください。

電話番号: - 一 一 (代表)

地域連携計画書(地域連携クリティカルパス)に関する説明・同意書

平成 年 月 日 説明担当医師

■「地域連携診療計画書(地域連携クリティカルパス)」について ■ 奈良県では、患者さんにわかりやすく安全で質の高い医療を目指して「診療計画書(クリティカルパス)」を活用しています。「診療計画書(クリティカルパス)」とは、その病気の経過を予測して、一番いい診療の計画を立て、患者さんに納得していただいたうえで医師・看護師・薬剤師等が協力して診療にあたり(チーム医療)、診療の方針について、患者さんと医療者が共同で利用できる形に表わしたものです。

現在、私たちは、地域連携診療計画書(地域連携クリティカルパス)を用いて 地域の病院や診療所と、同じ医療方針で安全で質の高い医療を提供したいと考 えています。「地域連携クリティカルパス」では、患者さんを中心に、医師・看 護師・薬剤師など関係するすべての医療者が、検査結果や診療の方針を知った うえで、協力体制を作ります。

患者さんには「私のカルテ」(患者さん用の連携計画書)を利用していただきます。

- ■「地域連携診療計画書(地域連携クリティカルパス)」の運用方法 当院と、地域のかかりつけの医療機関と共同して、役割分担をしながら、診察、検査、治療を続けて参ります。具体的には、かかりつけ医が日々の診察や投薬などを担当し、当院が節目の診察や検査を行います。病状が急に変った時や、なんらかの問題が生じた時に備え、かかりつけ医と密な連携をとって安心できる体制を作っています。
- ■「地域連携診療計画書(地域連携クリティカルパス)」の利点 「地域連携診療計画書(地域連携クリティカルパス)」にもとづくことは、患者さんの主治医が複数になると考えることができます。異常の早期発見や、きめ細かな対応が可能になります。さらに地域連携診療計画書を利用することで、患者さんやご家族のお話を、もっと、お聞きできるようになるものと考えています。

#### ■ 同意と撤回 ■

私たちは、地域連携診療計画書が患者さんの療養生活や診療の方針に合っているかどうかを吟味し、利用する方が良いと考えた場合にお勧めします。患者さんやご家族と十分ご相談しながら、運用をすすめます。途中で中止することもかまいません。以上についてご不明な点や心配があれば、いつでもご相談ください。

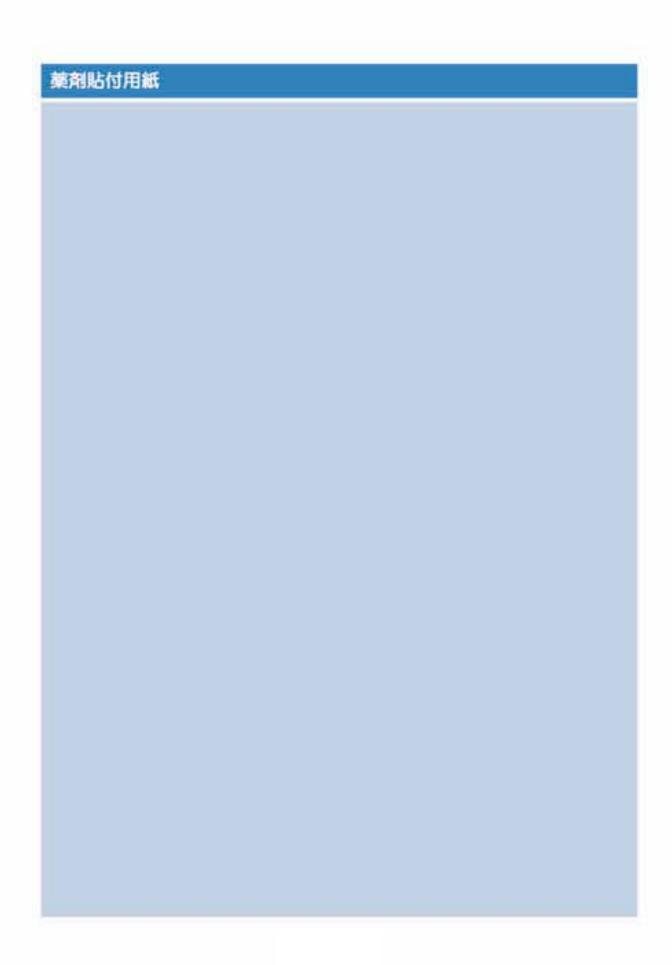
私は上記の説明を受け	けました。			
私は地域連携診療を	( 希望し	ます	・希望	しません)
平成	年	月		患者氏名

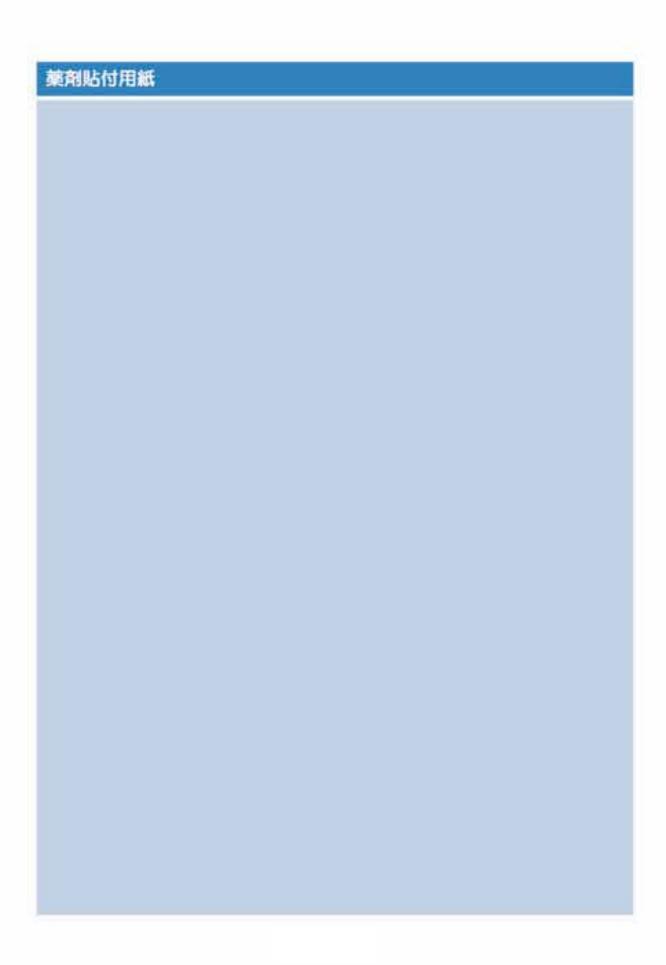
代理(続柄)

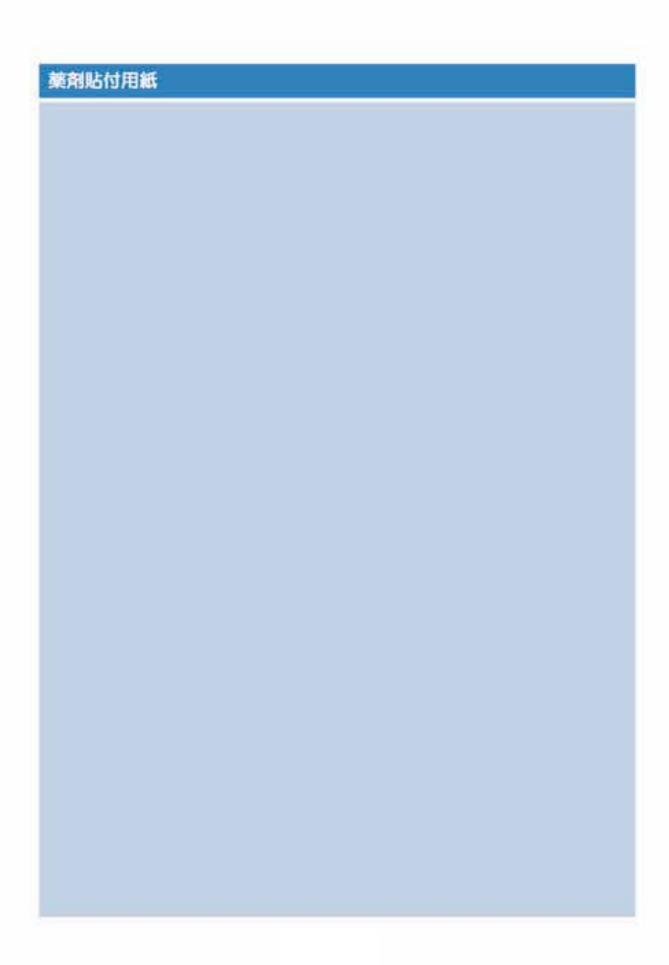
日時	担当者名	連絡メモ

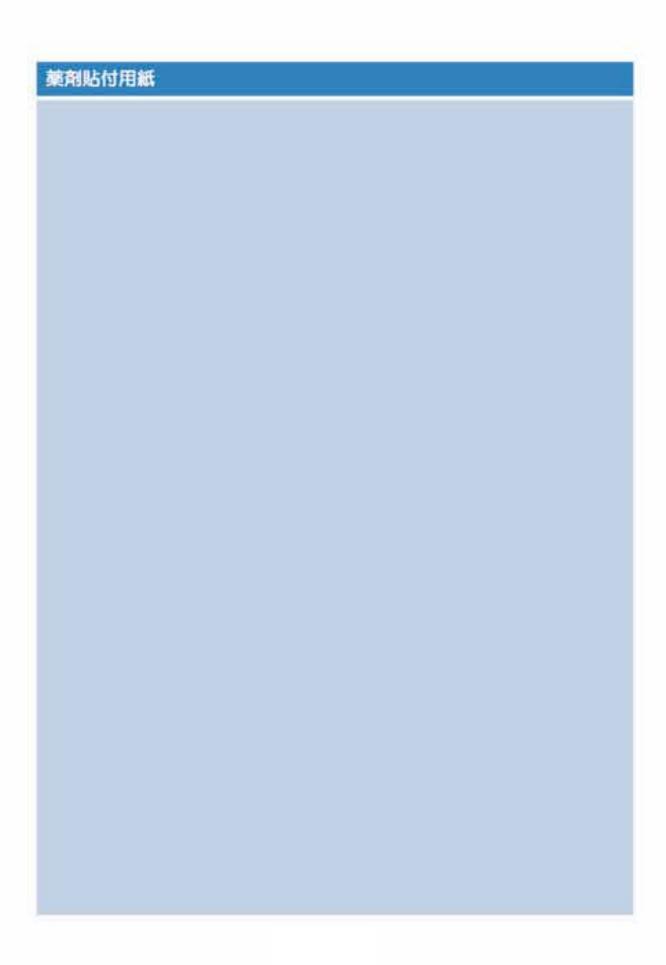
日時	担当者名	連絡メモ

日時	担当者名	連絡メモ

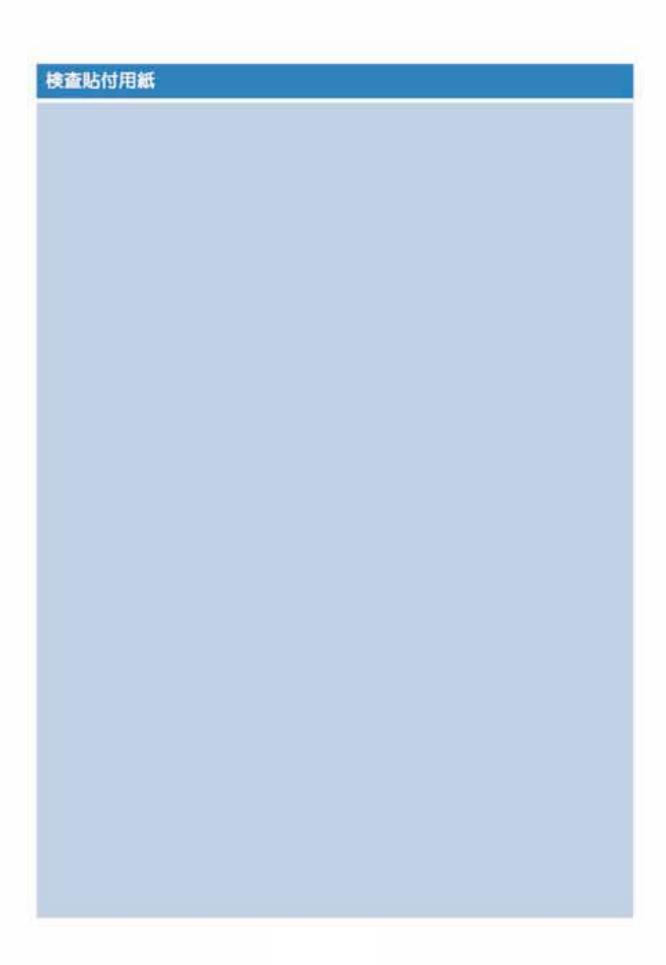


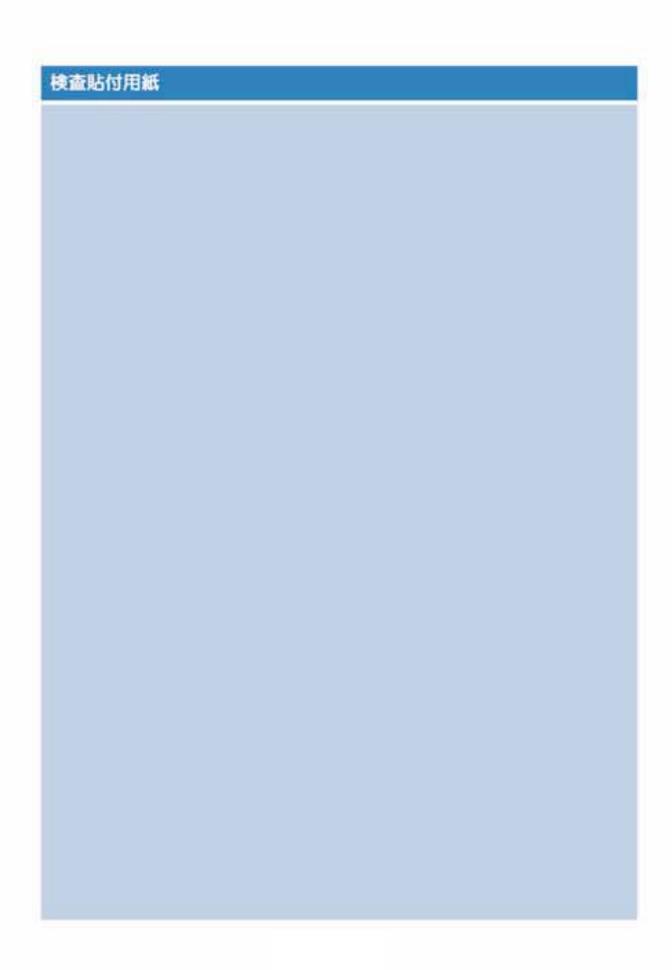




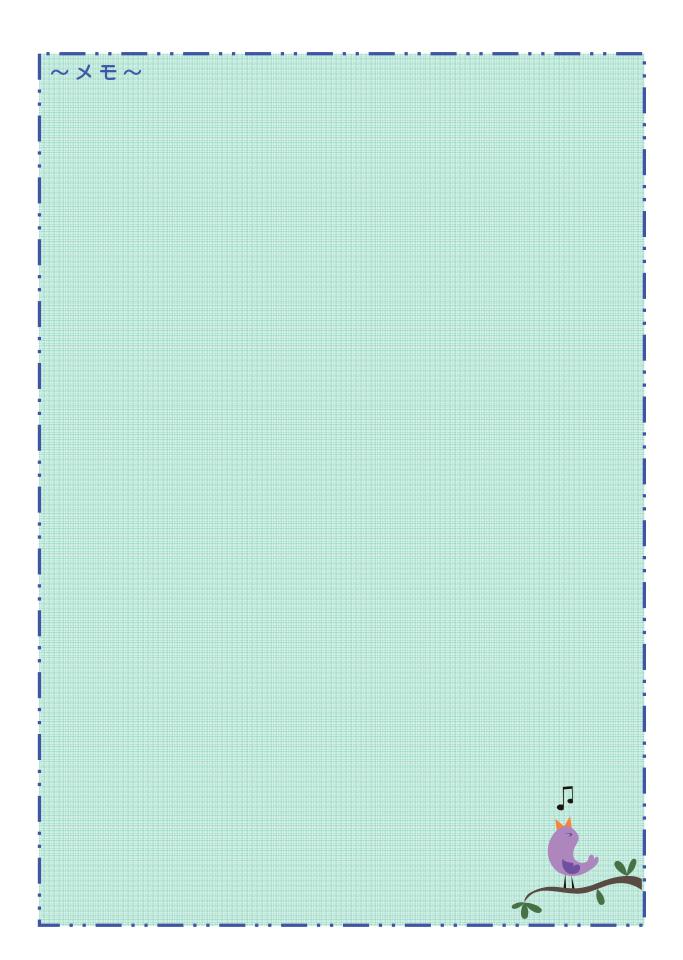


検査貼付用紙	





TO COMPANY AND A SHARP OF THE S		
検査貼付用紙		



#### 大腸がん連携パス 共同診療計画書(患者さん用)

(術後補助化学療法なし)

編集 奈良県がん診療連携協議会 奈良県がん対策推進協議会

発行 奈良県医療政策部 保健予防課

奈良県奈良市登大路町30番地 TEL:0742-27-8928 FAX:0742-27-8262

> 2011年12月発行 初版 2013年3月発行 第2版 2014年3月発行 第3版

名前	
	_
	_
病院 外科 主治医	
電話(代表)	_